



ビルマ民主化運動を、ビルマ人僧侶から聞いてみよう

ビルマ民主化運動と仏教 報告会

今年 9 月に始まった僧侶主導の平和的な抗議行動に対するビルマ軍事政権の一方向的な武力弾圧を契機として、これまで民主化運動に係わらなかったビルマ人僧侶や海外在住の僧侶たちがまとまって、ビルマ国内の僧侶達と民衆への救援活動を開始し始めています。

このたび、ビルマ仏教の長老や学問僧が来日されることになりました。この尊い機会に長老から直接お話を聞き、私たちの関わり方を考えてみましょう。

報告者紹介

パンニャバンサ長老 ◇ シンガポール在住・80 才。各国にビルマ仏教を伝え多くのビルマ寺院をつくらせている。ビルマ人にはよく知られている高僧。9 月 5 日のパコックにおける僧侶に対する軍政の暴挙の直後、軍政に対して自制を促しておられ、軍政関係者からは、その影響力を心配して、国内の僧侶達の行動を支持しないでほしいという反応があったということです。

スジャナバンサ師 ◇ カルフォルニア在住、ビルマ仏教の教授クラスの僧侶・57 才

ナヤカ師 ◇ ニューヨーク在住。コロンビア大学で宗教学を学ぶ若い僧侶

チョウティンさん ◇ エスコート役兼通訳、名古屋大学大学院でビルマの国費留学生として学んでいたときに 88 年の民主化運動と軍事クーデターに遭遇し、軍政批判をタイムズ紙に投稿して、軍政から名指しで脅迫され難民申請し 4・5 年がかりで認定された。その後アメリカに渡り、カルフォルニアで家族と共に住んでいる。会社経営、52 才

■とき 2007年12月8日(土)

午後1時～午後3時30分

■ところ 名古屋市熱田区 想念寺

(地下鉄環状線「神宮西」下車①番出口北に 200M)

■会費 500円



アユス東海【共催】日本ビルマ問題を考える会

アユス東海 496-0806 津島市池麩町2 宝泉寺TEL. 0567-26-4438

日本ビルマ問題を考える会 454-0972 中川区新家3-706 妙本寺TEL.052-431-6053